

TELACO

HALLOWEEN WEEK

2016



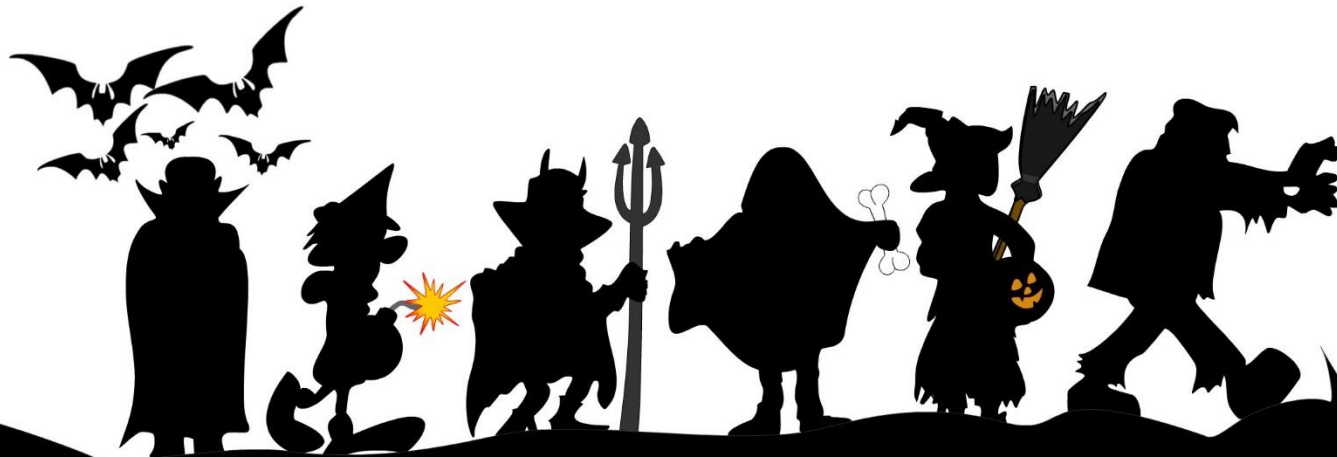
Halloween Week Plan

日時: 2016年10月24日(月)～28日(金)

場所: Teikyo Language Commons (TELACO)

イベント概要: 海外のハロウィンに参加者、ネイティブ講師と共に楽しむと同時に、英語でのイベント開催なので、実践的な英会話を体感してもらいます。

また、日にち毎にメインイベントを計画することで、それぞれ違ったハロウィン文化を経験できるようにします。



Each Day Plan

TELACO入口で、フェイスペイントをして写真を撮り本人の了承の上で、掲示していきます。
参加者には、もちろんお菓子をプレゼント。また、週を通してどのペインティングが一番かを、投票箱を設置して投票してもらいます。(木曜日を締切とし、金曜日にベストフェイスペイントを発表イベントを行います。)

■ Oct. 24 (Mon.) Let's make a Jack-o'-lantern (ジャックオーランタンを作ろう!)

■ Oct. 25 (Tue.) Let's make scare crows (ハロウィン飾りをチームで作ろう!)

■ Oct. 26 (Wed.) Mystery Boxes (箱の中身を当てよう!)

■ Oct. 27 (Thurs.) Find your luck! (宝探しをして、将来を占おう!)

■ Oct. 28 (Fri.) Let's bake Pumpkin muffins (パンプキンマフィンを作ろう!)
Who's the best? (フェイスペイント投票の発表)



Oct. 24 (Mon.)

Let's make a Jack-o'-lantern

(ジャックオーランタンを作ろう!)

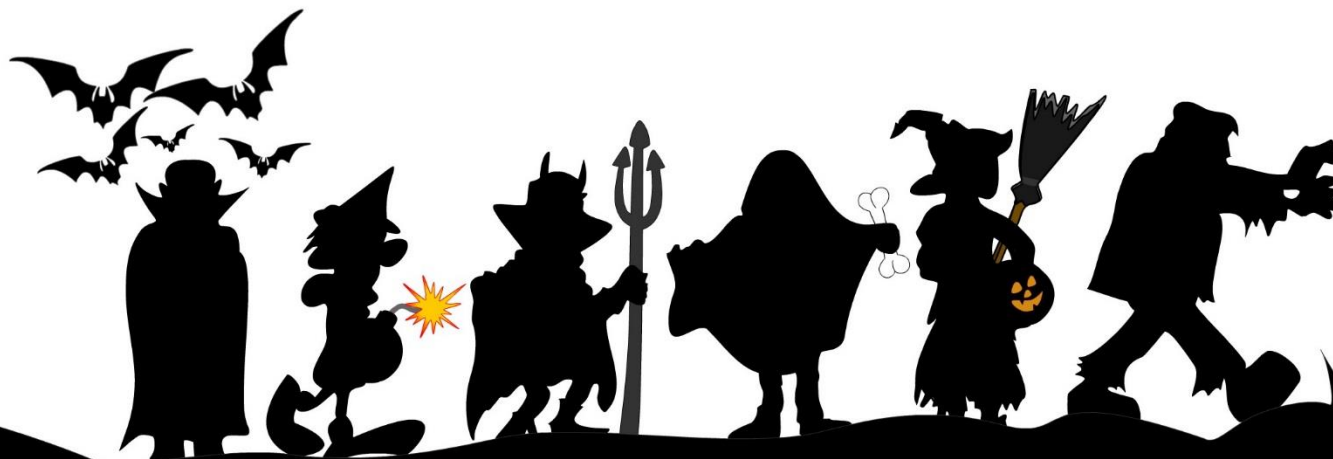
ハロウィンの時期になると、海外の玄関先などにはカボチャをくりぬき思い思いの顔をした【Jack-o'-lantern】が、飾られハロウィン色に町が染まります。特に夜になると、ランタンのようにくりぬかれた顔が浮かび上がり、一層盛り上がります。



なかなか、大きなオレンジのカボチャを日本では見かけませんが、TELACOの正面に皆で作成したJack-O'-Lanternを飾ることはいい思い出になることでしょう。

(イベント詳細)

参加者をチーム分けし、顔のパーツのアイデアを募ります。デザインが決まったところで、ネイティブ講師1名がキッチンにてデザインをカービングし、仕上げます。
同時に手のひらサイズのカボチャも仕上げ、参加学生1名にはお土産として差し上げます。
できたものは、TELACO入口にハロウィンウィーク中、飾り 当日集合写真を撮影します。



Oct. 25 (Tue.)

Let's make Scare crows

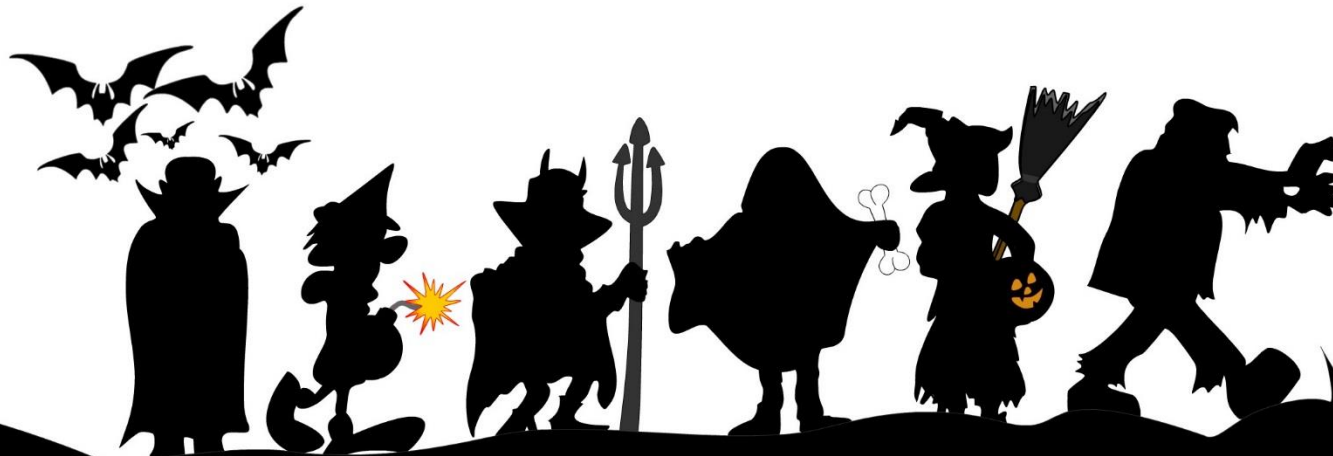
(ハロウィン飾りをチームで作ろう)



日本でいう『かかし』は親しみがありますが、ハロウィンでは黒色の生き物＝カラスを飾りに使用します。その関連でかかしも玄関先に飾る家庭もあります。トウモロコシや小麦の枯れた苗などを使ってかかしを作るのですが、今回は、それを短時間で、簡単に作れるようにして学生と作成します。

(イベント詳細)

参加学生とネイティブ講師などが混合でチームを作り、模造紙でそれぞれハロウィン風かかしを作成します。どんなイメージが出来上がるかを楽しみ、出来上がった『かかし』はGlobal Parkのガラス壁面に飾ります。



Oct. 26 (Wed.)

Mystery Boxes

(箱の中身を当てよう！)

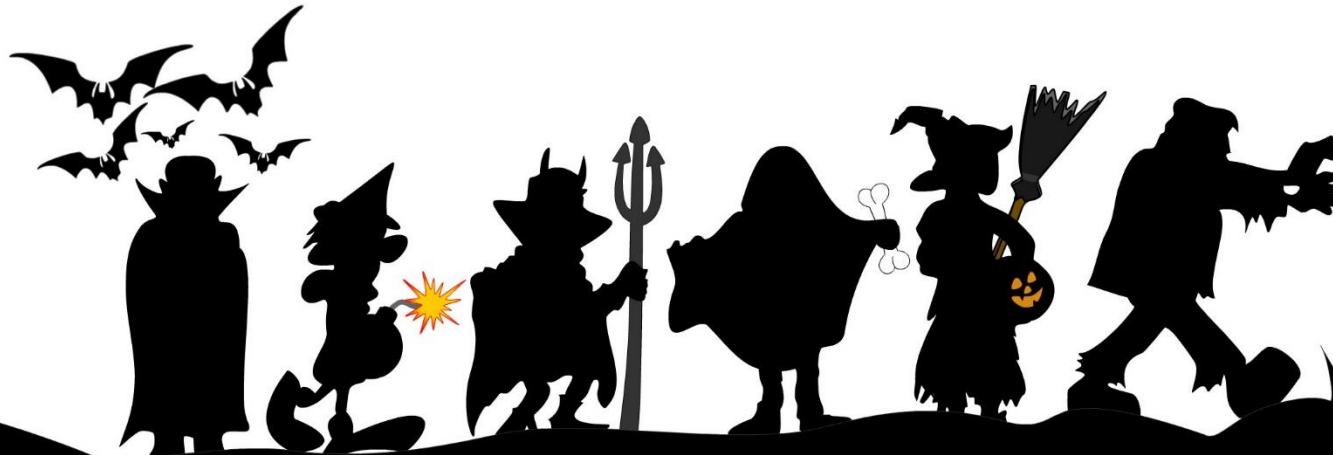
お昼時間を有効に、参加してもらう学生と一緒にハロウインの時期定番で行われるゲームを楽しみます。Mystery Boxesというゲームで、数個にわたり人間のパーツを箱には記載し、手を入れて感触で当てていきます。

(イベント詳細)

Global Parkにおいて、5つ程度の箱を用意します。

それぞれの箱には、目(スーパーボールに粘着質の液体をコーティング)、クモの足(モヘアの毛糸)、脳みそ(濡らしたスポンジ)などの中に入れ、体の部分でそれぞれなんでしょう？という質問に答えてもらいます。

最後の1箱は、ネイティブティーチャーが隠れて学生が手を入れた瞬間に手をテーブル下からつかむという驚かすゲーム的要素も取り入れます。



Oct. 27 (Thur.)

Find your Luck!

(ハロウィン版 宝探し)

ヨーロッパと欧米では、ハロウィンの楽しみ方が違います。

ヨーロッパは、より宗教色が濃いいわれますが、イギリス アイルランドでは、宝探しを楽しむそうです。ハロウィンの時期に若者が将来を占うということがその土地にはあった事が由来だそうです。

宝には、それぞれいい意味のもの、悪い意味のものもありますが、TELACOのスペースを使って、参加学生がそれぞれの宝を探し当てます。

(イベント詳細)

宝をTELACOに隠し、宝探しゲームを楽しみます。

宝とは。。。

指輪(早く結婚するといういいつたえがあります)

クルミ (カップルが別れやすい)

土 (将来独身を貫く) 水(将来海外にはばたく) 等



Oct. 28 (Fri.)

PART 1

Let's bake Pumpkin muffins

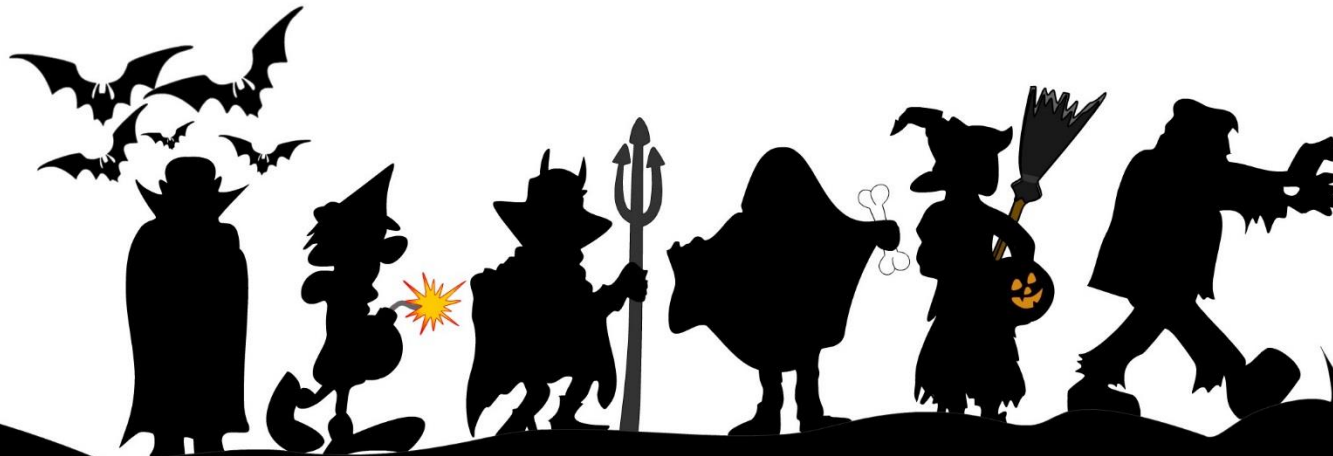
(パンプキンマフィンを作ろう！)

ハロウィンといえば、Trick or Treatという掛け声で子供たちが近所を仮装して回り、お菓子をもらいに歩きます。現在は衛生上問題、アレルギーなどの観点から手作りもお菓子をふるまう家庭は減少しているそうですが、クラシックでスタンダードなカボチャのマフィンをキッチンで作り、出来上がったものを持ち帰ってもらうと海外の家庭の味を体験できると思います。



(イベント詳細)

キッチンを利用し、作る工程を5分程度で実演し出来上がったものを参加していただいた学生と食べます。ネイティブが英語で解説しながら実演するので、料理に興味がある人、ハロウィンの定番デザートを食べたい人も参加頂いて、雰囲気と英語の実演をみんなで楽しみたいと思います。



Oct. 28 (Fri.)

PART 2

Face Painting Contest

(フェイスペインティング コンテスト 結果発表)

TELACO ハロウィンウィーク(5日間)で、参加していただいた学生のうち、フェイスペインティングをしてくれた方の写真をもとに一週間投票を行います、その集計結果を発表します。

ベスト1になった学生には、クラウンの授与をしてマントを付けてもらい皆で楽しみます。

同日、マフィンを作り食すのでその時いた学生とともに、結果発表をしたいと思います。

学生思い思いのハロウィンをペイントして表現してもらい、クリエイティブ力を競いたいと考えます。そのアドバイスなどをネイティブ講師が英語でするなどして、よい作品を多く投票して盛り上がるよう期待します。

